

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社ADEKA

上場取引所 東

コード番号 4401 URL <http://www.adeka.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 郡 昭夫

問合せ先責任者 (役職名) 法務・広報部長

(氏名) 武富 順二

TEL 03-4455-2803

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	147,825	9.5	10,038	36.3	11,012	48.6	7,600	70.0
25年3月期第3四半期	135,048	5.7	7,363	11.9	7,408	18.6	4,469	78.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 11,464百万円 (150.8%) 25年3月期第3四半期 4,571百万円 (134.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	73.58	—
25年3月期第3四半期	43.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	233,910	146,292	60.5
25年3月期	222,604	137,227	59.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 141,443百万円 25年3月期 133,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
26年3月期	—	11.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	8.2	12,500	26.8	12,800	13.0	8,600	12.9	83.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	103,651,442 株	25年3月期	103,651,442 株
26年3月期3Q	363,956 株	25年3月期	363,303 株
26年3月期3Q	103,287,752 株	25年3月期3Q	103,288,368 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から同年12月31日）における世界経済は、新興国では成長鈍化が見られたものの、米国では緩やかな回復が続き、欧州では持ち直しの兆しが見られ、総じて緩やかな回復基調となりました。国内では、経済政策・金融緩和を背景に円高是正が進行し明るさを取り戻しつつあるものの、原材料価格及びエネルギー費上昇の影響や世界経済の先行き不透明感などにより、予断を許さない状況が続きました。

当社グループ事業の主要対象分野である自動車関連分野は、米国、中国及び国内市場が好調に推移し、総じて堅調に推移しました。IT・デジタル家電分野は、スマートフォンなどモバイル端末の販売が引き続き好調であったことから、堅調に推移しました。製パン・製菓関連分野の国内需要は安定した需要によりほぼ横ばいで推移しました。

このような状況のなか、当社グループは中期経営計画「STEP 3000」をもとに事業領域の拡大・強化を図るべく、ブラジル現地法人や台湾現地法人台北事務所の業務開始、中国ではプラスチック用酸化防止剤を増設、マレーシアでは加工油脂工場建設を推進、アラブ首長国連邦ではポリオレフィン用ワンパック顆粒添加剤の増設に着手するなど、海外展開を加速してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,478億25百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は100億38百万円（同36.3%増）、経常利益は110億12百万円（同48.6%増）、四半期純利益は76億円（同70.0%増）となりました。

報告セグメント別の概況は次の通りです。

(化学品事業)

当事業の売上高は、1,034億81百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益は77億51百万円（同39.3%増）となりました。

①情報・電子化学品

半導体材料は、スマートフォンなどモバイル端末の需要拡大に伴い、最先端の半導体メモリに使われる高誘電材料などの販売数量は高い水準で推移しましたが、価格競争により販売価格が低下しました。プリント基板用のエッチング薬剤は、国内需要の減少などにより低調に推移しました。光学フィルムやフォトレジストに使用される感光性材料は、海外を中心に競争力の高い独自製品が伸長しました。

情報・電子化学品全体では、前年同期に比べ増収増益となりました。

②機能化学品

樹脂添加剤は、国内及び北米をはじめとした自動車生産の回復に伴い、造核剤や光安定剤など高機能添加剤を中心に伸長しました。界面活性剤は、国内外において化粧品材料と塗料用添加剤が伸長しました。潤滑油添加剤は、世界的な自動車の省燃費意識の高まりを背景として、海外における新規顧客の獲得により、大きく伸長しました。機能性樹脂は、水系ウレタンが好調でしたが、国内需要の低迷により総じて低調に推移しました。

機能化学品全体では、前年同期に比べ増収増益となりました。

③基礎化学品

プロピレングリコール類や過酸化水素及びその誘導品などは、原材料及び燃料の大幅な価格上昇を受けて、価格改定を推進するとともに、コスト削減にも取り組みましたが、国内市場の低迷により低調に推移しました。

基礎化学品全体では、前年同期に比べ減収となり、営業損失となりました。

(食品事業)

当事業の売上高は、413億24百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は19億44百万円（同37.1%増）となりました。

円安による原材料価格の上昇などにより厳しい状況であるものの、継続的なコスト削減に加え、製パン・製菓や洋菓子向けで順調に推移しているアロマーデシリーズ（バター風味豊かなマーガリン）や口溶け良好なホイップクリームなど高機能製品の増販が寄与しました。

食品事業全体では、前年同期に比べ増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

総資産につきましては、前期末に比べ113億6百万円増加（前期比5.1%増）し、2,339億10百万円となりました。

主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加であります。

負債につきましては、前期末に比べ22億42百万円増加（同2.6%増）し、876億18百万円となりました。

主な要因は、短期借入金の増加であります。

純資産につきましては、前期末に比べ90億64百万円増加（同6.6%増）し、1,462億92百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,311	31,746
受取手形及び売掛金	39,839	44,897
有価証券	7,230	3,232
商品及び製品	17,095	17,185
仕掛品	4,282	4,480
原材料及び貯蔵品	13,473	13,783
その他	6,367	6,480
貸倒引当金	△307	△353
流動資産合計	116,293	121,454
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,677	22,030
機械装置及び運搬具（純額）	22,761	23,553
土地	20,800	21,240
その他（純額）	7,744	7,760
有形固定資産合計	71,983	74,584
無形固定資産		
のれん	245	239
その他	3,226	3,200
無形固定資産合計	3,471	3,439
投資その他の資産		
投資有価証券	24,429	27,822
その他	6,427	6,610
投資その他の資産合計	30,856	34,432
固定資産合計	106,311	112,456
資産合計	222,604	233,910

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,535	31,730
短期借入金	13,476	15,795
未払法人税等	1,700	1,369
賞与引当金	1,948	1,014
その他の引当金	48	33
その他	5,389	8,036
流動負債合計	55,099	57,980
固定負債		
長期借入金	13,377	12,160
退職給付引当金	9,400	9,955
その他の引当金	106	121
その他	7,392	7,399
固定負債合計	30,277	29,638
負債合計	85,376	87,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,899	22,899
資本剰余金	19,925	19,925
利益剰余金	85,660	90,886
自己株式	△224	△225
株主資本合計	128,260	133,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,868	3,106
土地再評価差額金	3,697	3,794
為替換算調整勘定	△746	1,054
その他の包括利益累計額合計	4,819	7,956
少数株主持分	4,147	4,848
純資産合計	137,227	146,292
負債純資産合計	222,604	233,910

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	135,048	147,825
売上原価	106,647	115,473
売上総利益	28,400	32,351
販売費及び一般管理費	21,037	22,313
営業利益	7,363	10,038
営業外収益		
受取利息	80	110
受取配当金	226	240
持分法による投資利益	6	309
為替差益	107	750
その他	242	241
営業外収益合計	663	1,653
営業外費用		
支払利息	292	334
その他	326	344
営業外費用合計	619	679
経常利益	7,408	11,012
特別利益		
関係会社株式売却益	—	68
特別利益合計	—	68
特別損失		
有形固定資産除却損	226	89
投資有価証券評価損	474	—
特別損失合計	701	89
税金等調整前四半期純利益	6,706	10,991
法人税、住民税及び事業税	1,528	2,915
法人税等調整額	501	82
法人税等合計	2,029	2,997
少数株主損益調整前四半期純利益	4,677	7,993
少数株主利益	207	393
四半期純利益	4,469	7,600

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,677	7,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△260	1,148
土地再評価差額金	△94	—
為替換算調整勘定	221	2,231
持分法適用会社に対する持分相当額	27	90
その他の包括利益合計	△106	3,470
四半期包括利益	4,571	11,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,335	10,640
少数株主に係る四半期包括利益	235	824

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	化学品	食 品	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	91,234	40,261	131,496	3,552	135,048	—	135,048
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	600	97	697	8,058	8,756	△8,756	—
計	91,835	40,358	132,194	11,610	143,804	△8,756	135,048
セグメント利益	5,563	1,418	6,982	345	7,328	34	7,363

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事及び工事管理、物流業、不動産業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額34百万円は、セグメント間取引消去額を含んでおります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	化学品	食 品	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	103,481	41,324	144,805	3,020	147,825	—	147,825
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	725	123	848	7,719	8,567	△8,567	—
計	104,206	41,448	145,654	10,739	156,393	△8,567	147,825
セグメント利益	7,751	1,944	9,695	299	9,995	42	10,038

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事及び工事管理、物流業、不動産業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額42百万円は、セグメント間取引消去額を含んでおります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。